

新発見！はこだて歴史散歩

1 事業のねらい

- 歴史的建造物を巡り、歴史文化に対する興味や関心を高めるとともに、郷土への愛着を深める。
- 写真撮影のコツや写真をきれいに仕上げるための知識や技能を学び、写真撮影やカメラへの興味や関心を高める。

2 事業の概要

- 期日 R6.11.23(土)～24(日) 1泊2日
- 対象 大人(高校生以上) ※家族の参加も可能
- 人数 17名
- 場所 ネイパル森
- 協力 株式会社函館撮影
函館観光ボランティア「一會の会」

3 プログラム

	10:20	10:30	11:30	16:00	17:00	18:00	20:00	22:00
11/23 (土)	開会式	活動① 写真撮影の技術	活動② 函館写真撮影ツアー	バスで移動	夕食	活動③ 写真の加工	入浴 活動④ パーソナル講座	就寝
	7:00	7:30	8:30	9:30	14:20	14:30		
11/24 (日)	起床	朝食	片付け	バスで移動	活動④ 歴史ガイドと函館撮影散歩	閉会式	解散	

4 ねらいを達成するための活動の工夫

- 歴史文化への興味・関心を高めるための2つの活動の融合
 - ・ ガイドによる説明と写真撮影を併せて行うことにより被写体となる歴史的建造物をじっくり観察することで、歴史的背景などに興味をもち、郷土への愛着を深めるようにした。
- 写真撮影の知識・技術に合わせた撮影機材や使用アプリの設定
 - ・ 撮影媒体をスマートフォンとしたり、無料のアプリケーションを使用したりすることで、初心者でも手軽に写真撮影や写真の加工ができるようにした。
 - ・ 写真撮影の奥深さを感じられるように、プロが使用する一眼レフカメラに触れる機会を設定した。

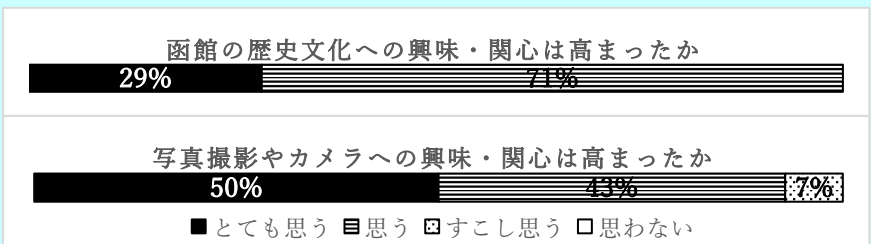


ガイドによる歴史解説



写真加工についてレクチャー

5 事業の評価 (事後アンケートより)



- 函館の歴史文化、写真撮影やカメラへの興味・関心に関する項目では、全ての参加者が肯定的な回答をした。
- 「函館の魅力がたくさん見つけることができた。」「これからの冬景色を写真で写してみたい。」などの声が多かった。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 歴史散歩と写真撮影を組み合わせ、実際に外に出て撮影する時間を十分確保することで、郷土への愛着や写真撮影への興味・関心が高まった。
- 参加者の写真撮影に関する知識や技術の幅が広がるため、撮影に使用する機材やアプリケーションの選定と撮影技術に関する講義内容の難易度を参加者のレベルに合わせる必要がある。



企画のポイント

写真撮影を切り口とした歴史への興味・関心の高揚と参加者の知識・技術に合わせた活動難易度設定